

岩谷学園ひがし北海道 IT 専門学校

「地域デジタルデザイン・ブランディングプロジェクト(卒業研究)」

協力企業・店舗募集のお願い

主催:岩谷学園ひがし北海道 IT 専門学校

協力:根室振興局

平素より、本学園の教育活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

岩谷学園ひがし北海道 IT 専門学校では、地域社会で活躍できるデジタル人材の育成を目的として、地域の企業・店舗の皆様と連携し、実際の課題に取り組む実践型のデザイン教育を行っております。

2025 年度には、根室振興局産業振興部商工労働観光課が主催する「根室地域ワークショップ パッケージデザイン改善プロジェクト」に参加し、学生が地域事業者の商品パッケージの改善に取り組みました。企業の課題を考え、商品の魅力やブランド価値を高めるデザインを学生自身が考えて提案することで、実社会につながる貴重な学習機会となりました。

また、商品開発や販売現場の専門家からご指導・ご助言をいただき、学生が「実際に商品を届ける相手の視点」を学ぶ機会にもつながりました。さらに、養老牛温泉活性化事業 PR 動画コンテストでは、地域の魅力を映像で発信する作品を制作し、優秀な賞を受賞するなど、地域の情報発信にも取り組んでまいりました。

これらの経験を踏まえ、2026 年度より「地域デジタルデザイン・ブランディングプロジェクト(卒業研究)」として、地域の企業・店舗の皆様が抱える「デザイン」「情報発信」「ブランドづくり」に関する課題に、学生が実践的に取り組むプロジェクトを本格的に展開します。

学生は、Web デザイン、グラフィックデザイン、UI/UX デザイン、生成 AI、写真・動画編集、マーケティング、ブランディングなど、授業で学んだ知識や技術を活用し、企業・店舗の皆様の課題に合わせてデザイン制作や情報発信の提案を行います。

「ホームページを見直したい」「SNS で使える画像がほしい」「お店のロゴやチラシを作りたい」「商品の魅力をもっと伝えたい」「若い世代から見たお店のイメージを知りたい」など、具体的な制作物が決まっていない場合でもご相談いただけます。まずはお話を伺い、企業・店舗の皆様と一緒に、学生が卒業研究として取り組めるテーマを検討いたします。

【ご協力いただきたい内容】

- ・現在抱えているデザイン・情報発信・ブランドづくり等の課題のご提示
- ・制作に必要となる写真・ロゴ・商品情報等の資料のご提供
- ・学生からの簡単なヒアリングへのご協力
- ・制作途中のデザインや企画内容についてのご確認
- ・必要に応じた学生との意見交換

ご提供いただく資料や画像等については、企業・店舗の皆様と相談しながら、無理のない範囲でご提供いただくことを想定しております。

機密性の高い資料や未公開情報等を取り扱う場合には、必要に応じて秘密保持契約(NDA)を締結し、適切に管理いたします。

【プロジェクトの流れ】

1. 事前相談(先着順)

企業・店舗の皆様から、「困っていること」「もっと良くしたいこと」「作ってみたいもの」などについてお話を伺います。具体的な制作物が決まっていなくても、お気軽にご相談ください。事前相談会は、複数回の開催を予定しております。応募状況を踏まえて開催日を設定し、詳細につきましては、別途ご連絡いたします。なお、応募者が多数となった場合、学生が制作できる件数には限りがあるため、お申し込みは先着順とさせていただきます。

また、ご相談いただいた内容によっては、学生による制作が難しいと判断し、お引き受けできない場合がございます。あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

2. 課題・制作内容の確認(2026年9月～10月)

ご相談内容をもとに、学生が取り組む卒業研究のテーマや制作内容を決定します。必要な資料、写真、ロゴ、商品情報等についても確認します。

3. 学生による制作・提案(2026年10月以降)

学生が卒業研究として、企業・店舗の課題に応じたデザイン制作や情報発信の提案を行います。制作途中で必要に応じて企業・店舗の皆様へ確認やヒアリングを行いながら進めます。

4. 中間報告(2026年11月21日(土)予定)

制作の進捗状況や途中成果について、中間報告書やプレゼンテーション等により、協力企業・店舗の皆様へご報告する予定です。

5. 最終成果のご報告(2027年2月18日(木)予定)

完成したデザインや企画、提案書等を報告書やプレゼンテーション形式でご報告します。制作データ等についても、企業・店舗の皆様と確認のうえ、今後の情報発信やブランドづくりにご活用いただける形でお渡しすることを予定しています。

【制作できるもの・取り組めるテーマの例】

- ・Webサイトの制作・リニューアル
- ・店舗・企業のブランドイメージづくり
- ・ロゴデザイン
- ・店舗イメージキャラクター・マスコットキャラクター
- ・バナー画像・SNS投稿用画像
- ・SNS広告・Web広告のデザイン
- ・チラシ・パンフレット制作
- ・ポスター制作
- ・商品パッケージや販促物のデザイン
- ・PR動画・紹介動画の制作
- ・写真撮影・写真編集
- ・生成AIを活用したデザイン制作
- ・その他、企業・店舗の課題に応じたデザイン・情報発信

【企業・店舗の皆様にとってのメリット】

自社・店舗の魅力を「見える化」できる

学生が第三者の視点から企業・店舗の特徴や魅力を整理し、Web、SNS、チラシ、動画などの形で分かりやすく表現します。

若い世代の視点を取り入れられる

学生ならではの感性や発想を取り入れることで、これまでとは異なるデザインや情報発信のアイデアにつながる可能性があります。

情報発信やブランドづくりを見直すきっかけになる

現在使用している Web サイト、SNS、ロゴ、チラシ、商品デザインなどを改めて見直し、新しい改善案を考えるきっかけになります。

制作物を今後の広報活動に活用できる

企業・店舗の皆様と内容を確認したうえで、完成した制作物や提案書等を、今後の情報発信やブランド力向上に活用していただくことを想定しています。

地域のデジタル人材育成に協力できる

実際の企業・店舗の課題を学生の卒業研究に活用することで、地域で活躍する次世代のデジタル人材の育成につながります。

【ご提供いただきたい資料・情報の例】

制作内容に応じて、以下のような資料をご提供いただく場合があります。すべてをご用意いただく必要はありません。

- ・企業・店舗の概要や事業内容
- ・商品・サービスの情報
- ・現在使用しているロゴ・ブランド素材
- ・商品や店舗、スタッフ等の写真
- ・現在使用しているチラシ・パンフレット等
- ・Web サイト・SNS 等の情報
- ・過去に制作した広告・PR 素材
- ・企業・店舗が大切にしている考え方やブランドイメージ
- ・その他、制作に必要となる資料

写真・画像・ロゴ等については、使用範囲や権利関係を確認しながら適切に取り扱います。また、完成した成果物の公開・利用方法についても、企業・店舗の皆様と事前に確認・相談のうえ進めます。

【このような企業・店舗の皆様におすすめです】

- ・ホームページや SNS をもっと分かりやすくしたい
- ・お店や会社の魅力を若い世代に伝えたい
- ・ロゴや店舗イメージを見直してみたい
- ・チラシ・ポスター・SNS 用画像などを作りたい
- ・商品やサービスの魅力をもっと発信したい
- ・PR 動画や紹介動画を作りたい
- ・自社・店舗を第三者の視点から見てほしい

- ・学生の新しいアイデアを取り入れてみたい
- ・地域の人材育成に協力したい
- ・卒業研究や教育活動に協力してみたい

「何を作ればよいか分からない」「まずは話を聞いてみたい」という段階でも構いません。

デザインや Web 制作などの専門的な知識は必要ありません。企業・店舗の皆様が抱えている課題や「こうした」という思いをお聞かせいただき、学生と本校が具体的な制作・提案内容を検討いたします。

学生がどのようなデザイン制作・情報発信・改善提案を行うのかについては、別添の「制作内容・成果のサンプル」をご覧ください。

【おわりに】

本プロジェクトは、地域の企業・店舗の皆様と本校が連携し、「企業・店舗の課題を学生がデザインやデジタル技術で考える」ことで、地域企業の情報発信・ブランドづくりと学生の実践的な学びを同時に実現することを目指しています。

学生にとって、実際の企業・店舗の課題を受け、担当者の皆様と相談しながら制作を進め、完成した成果を報告する経験は、学校の授業だけでは得ることのできない貴重な学習機会となります。

一方、企業・店舗の皆様にとっても、普段とは異なる若い世代の視点やアイデアを取り入れることで、自社・店舗の魅力や情報発信方法を見直すきっかけにつながることを期待しております。

地域企業の皆様と学生が一緒になって、地域の魅力をデザインとデジタルの力で発信するプロジェクトとして取り組んでまいります。

趣旨にご賛同いただける企業・店舗の皆様には、ぜひご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

まずはお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

岩谷学園本部 ICT 課 課長

岩谷学園ひがし北海道 IT 専門学校

五十嵐 一成

〒086-1007 北海道標津郡中標津町東7条南9丁目6

TEL:0153-72-3390 Fax:0153-72-3391

E-mail: k_igarashi@icb.ac.jp

北海道根室振興局産業振興部商工労働観光課

主任 柳澤 大喜

〒087-8588 北海道根室市常盤町3丁目28番地

TEL 0153-23-6829 (内線 6810 - 2414)

FAX 0153-23-6223

E-mail: yanagisawa.taiki@pref.hokkaido.lg.jp

地域デジタルデザイン・ブランディングプロジェクト（卒業研究）

制作イメージ資料

本資料は、学生が卒業研究として企業・団体の皆様のデザイン課題に取り組む際に、どのような制作物・提案イメージとなるのかを、あらかじめご確認いただくためのサンプルです。以下はすべて架空の店舗・商品を題材にしたイメージ例であり、実際の制作内容は、ご相談いただく課題やご要望に応じて学生・本校とすり合わせながら決定します。

制作イメージ例：Webサイトリニューアル

現状のサイトが抱える課題を整理したうえで、情報の見やすさ・操作性・スマートフォン対応を考慮したデザインを提案します。

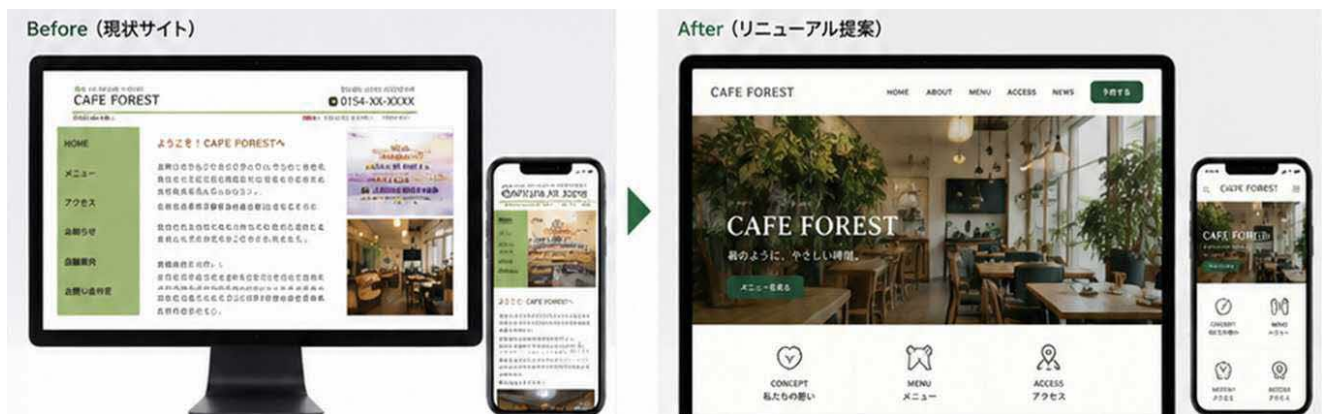


図1：Webサイト改善イメージ（Before / After）＊架空の店舗によるサンプル

制作イメージ例：ポスター制作

イベント告知や商品PRなどを目的に、写真・イラストを活用した視認性の高いポスターデザインを提案します。



図2：ポスターイメージ ＊学生成果物

制作イメージ例：ロゴ・ブランドデザイン

店舗や商品のコンセプトをもとに複数のロゴデザイン案を作成し、ブランドイメージの方向性をご提案します。



図3：ロゴデザイン案の一例 ＊学生成果物

制作イメージ例：パッケージデザイン制作

商品開発におけるパッケージデザインを制作します。商品のコンセプトやターゲットに合わせたデザインを検討し、店頭での販売やオンラインでの展開を想定したパッケージデザインを制作します。



図4：商品開発パッケージデザイン イメージ ＊架空の商品によるサンプル ＊学生成果物

制作イメージ例：マスコットデザイン

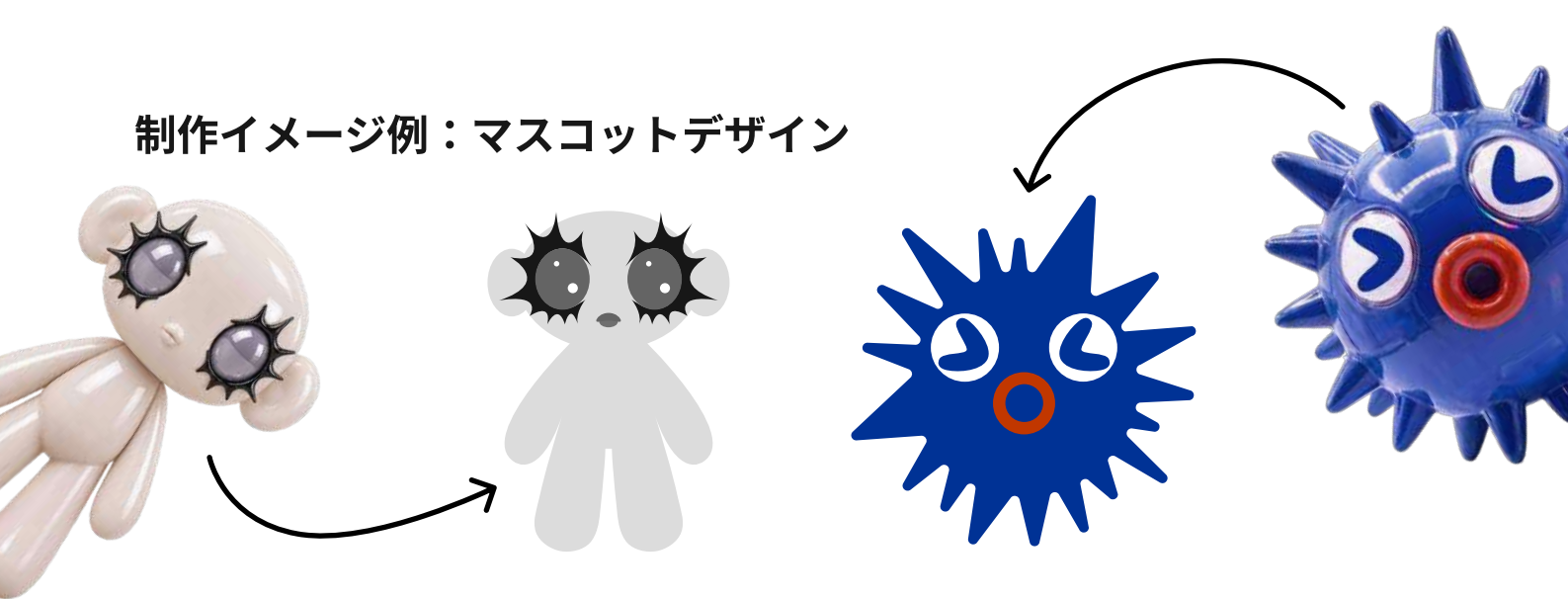


図3：マスコットデザインの一例 ※学生成果物

デザイン診断のポイント（分析から見えてくること）

- ✧ 情報が多く、伝えたい内容の優先順位が整理されていないため、見る人に伝わりにくい。
- ✧ 写真やビジュアル要素が少なく、商品・サービスの魅力が視覚的に伝わっていない。
- ✧ スマートフォンでの閲覧やSNSでの拡散を想定したデザインになっていない。

デザイン提案例

- ✧ キャッチコピーとビジュアルを中心にした構成に見直し、伝えたい情報の優先順位を明確にする。
- ✧ 配色・ロゴを統一し、ブランドイメージを整理することで認知度の向上につなげる。
- ✧ SNS広告やWebサイトなど、掲載媒体ごとに最適なサイズ・デザインを制作する。

ご報告までの流れ

事前ヒアリング：

企業・団体の皆様から、現在の課題やご要望（Webサイト、ロゴ、ポスター等）を伺います。

資料のご提供：

ロゴデータや写真、既存の販促物など制作に必要な資料をご提供いただきます。必要に応じてNDAを締結します。

学生による制作・中間発表：

上記のようなデザイン提案を作成し、令和8年11月21日（土）予定の中間発表会でご報告します。

完成披露・成果報告：

令和9年2月18日（木）予定の発表会にて完成した成果物を発表し、制作データ・提案書をご提供します。